

Global Vision達成に向けた取り組み

「Toyotsu Core Values」を発揮した、最近の取り組みをご紹介します



ささしまライブ24地区の「グローバルゲート」 2017年10月5日(木)に全面開業

2017年10月5日(木)、名古屋駅南側の再開発地区「ささしまライブ24」の中核となる複合施設「グローバルゲート」が、全49店舗からなる商業施設・ホテルの開業をもって全面開業いたしました。

グローバルゲートは、オフィス、名古屋プリンスホテルスカイタワー、名古屋コンベンションホールが入る高層タワー(36階建て)と、大和ハウス名古屋ビル(17階建て)、それらを繋ぐ低層棟

の商業施設、屋上庭園から構成される複合施設です。オフィスへの入居は4月から開始しています。

商業施設は、オフィスワーカーの日常的な利用だけでなく、施設来訪者の皆様にも楽しんでいただける、東海4県(愛知、岐阜、三重、静岡)発の店舗が多く揃っています。また、「GREEN STYLE(グリーンスタイル)」をコンセプトに、都心部にありながら、緑に囲まれた空間で自然と季節を身近に感じていただける施設です。

新たなビジネス、国際交流、賑わい、文化が生まれる次世代インテリジェンスビルとなるべく、末永く親しまれる魅力的な施設を目指します。



提供:株式会社エスエス





Be the Right ONE

アフリカでの事業開発を加速化

当社は、本年4月にアフリカに事業基盤を持つCFAO SAS（以下、CFAO社）の事業を中心に、当社初となる地域軸での営業本部である「アフリカ本部」を新設。CFAO社とオランダのビール醸造会社ハイネケン社が、コンゴ共和国に続き、コートジボワールにてビールの製造販売事業をスタートさせました。また医薬事業においては、製薬メーカーサノフィグループのモロッコの製薬サービスプロバイダーであるMaphar社への資本参画を行い、モロッコ及びその他アフリカ市場での製薬・

製薬流通事業加速化のためのパートナーシップ契約を締結しました。さらにリテール事業においてはショッピングセンター第2号店PlaYce Palmeraie（プレイス パルムレー）が、コートジボワールのアビジャンに6月にオープンし、セレモニーにはアマドゥ・ゴン・クリバリ同国首相も参加されました。

アフリカの成長ポテンシャルの高さに変わりはありません。長期的な視点でアフリカ戦略を推進してまいります。



©CFAO Group all rights reserved



©François Terrier



©CFAO Group all rights reserved



東南アジア最大のライドシェアサービス企業に出資 社内ファンド「ネクストテクノロジーファンド」第1号案件

当社は、ライドシェア領域における協業推進を目的に、Grab Inc.（以下：Grab社）へ出資しました。今回のGrab社への出資は、「ネクストテクノロジーファンド」*の第1号案件となります。

近年、デジタル技術の発達やスマートフォンなどのモバイルデバイスの普及により、カーシェアリングサービスやタクシー配車サービスの他、個人が所有する自家用車を活用するライドシェアサービスが、多くの国・地域で急速に発展しています。東南アジア各国でも、公共交通インフラの未整備を背景に、こうした新しい移動サービスが急拡大し、新たな市民の足として定着しつつあります。

Grab社は、2012年に創業し、マレーシアでの事業開始を皮切りに東南アジア7カ国で

ライドシェアサービスを提供する、同地域最大手企業です。

アジア各国で、自動車販売・サービス、テレマティクスなどの自動車関連事業を展開する当社は、今回の出資により、新たなモビリティサービス領域における戦略的協業を推進してまいります。



※ネクストテクノロジーファンドとは

2017年4月、革新的技術変化に対応するため、自動車分野に限らず当社が扱うあらゆる分野の革新的な技術、特許、新サービスに対して、より機動的に投資を行い、当社の次世代を牽引するような成長の種を育てるべく、ネクストテクノロジーファンドを設置しました。また、ファンド事務業務を行う「ネクストテクノロジーファンド推進室」を設置しました。